

# コミュニティ拠点施設 個別施設計画

令和3年3月  
令和6年9月改訂

尾張旭市

スカイワードあさひ  
個別施設計画

令和3年3月  
令和3年6月改訂

尾張旭市

## 1 スカイワードあさひ個別施設計画策定の目的

本計画は、「尾張旭市公共施設等総合管理計画」に基づき、施設類型ごとの方向性を示すため、スカイワードあさひの状況やあり方、今後の修繕計画などを示すために策定する。

## 2 対象施設

本個別施設計画の対象施設は以下の3施設とする。

- スカイワードあさひ 展望棟
- スカイワードあさひ ギャラリー棟
- イベントステージ・収蔵庫

## 3 計画期間

令和2年度（2020年度）から令和38年度（2056年度）まで

## 4 施設の状態等

施設の現状を把握するため、劣化状況調査を実施し、施設の状態等を総合評価表、建物評価表、維持管理費一覧で示す。

### (1) 総合評価表

施設名	建物評価			維持管理費※ (1㎡あたりの維持管理費平均)
	試算上の区分	構造躯体 (資産老朽化比率)	構造躯体以外 (劣化状況調査結果による健全度)	
展望棟	長寿命化	78%	82	6,435,319円 (9,296円)
ギャラリー棟	長寿命化	78%	51	28,982,638円 (9,296円)
イベントステージ・収蔵庫	長寿命化	55%	65	6,882,714円 (9,296円)

※過去5年間の工事請負費を除く。対象施設全体の費用を面積で按分して算出。

(2) 建物評価表及び維持管理費一覧

ア スカイワードあさひ・展望棟

<建物評価表>

建物基本情報					
施設番号	施設名	建築年度	構造種別	耐用年数	延床面積
H104	スカイワードあさひ・展望棟	平成4年	S造	34年	692.30 m <sup>2</sup>
		(1992年)			
構造躯体の健全性					
耐震基準	耐震診断	耐震補強	著しい腐食や劣化	資産老朽化比率	
新耐震基準	-	-	なし	78%	
構造躯体以外の健全性					
屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
B	A	B	B	B	82

<維持管理費一覧>

H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	5年間の平均
6,490,610円	6,295,928円	5,711,729円	6,192,971円	7,485,356円	6,435,319円
延床面積		1 m <sup>2</sup> あたりの維持管理費平均			
692.3 m <sup>2</sup>		9,296円			

※維持管理費については、対象施設全体の費用を面積で按分して算出。

<スカイワードあさひ・ギャラリー棟 建物評価表>

建物基本情報					
施設番号	施設名	建築年度	構造種別	耐用年数	延床面積
H104	スカイワードあさひ・ギャラリー棟	平成4年	SRC造	34年	3117.9 m <sup>2</sup>
		(1992年)			
構造躯体の健全性					
耐震基準	耐震診断	耐震補強	著しい腐食や劣化	資産老朽化比率	
新耐震基準	-	-	なし	78%	
構造躯体以外の健全性					
屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
D	D	B	B	B	51

<スカイワードあさひ・ギャラリー棟 維持管理費一覧>

H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	5年間の平均
29,231,652円	28,354,867円	25,723,820円	27,891,180円	33,711,671円	28,982,638円
延床面積		1㎡あたりの維持管理費平均			
3117.9㎡		9,296円			

※維持管理費については、対象施設全体の費用を面積で按分して算出。

<イベントステージ・収蔵庫 建物評価表>

建物基本情報					
施設番号	施設名	建築年度	構造種別	耐用年数	延床面積
H104	イベントステージ・収蔵庫	平成4年	RC造	47年	740.43㎡
		(1992年)			
構造躯体の健全性					
耐震基準	耐震診断	耐震補強	著しい腐食や劣化	資産老朽化比率	
新耐震基準	-	-	なし	55%	
構造躯体以外の健全性					
屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
B	C	B	B	B	65

<イベントステージ・収蔵庫 維持管理費一覧>

H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	5年間の平均
6,941,849円	6,733,633円	6,108,819円	6,623,518円	8,005,752円	6,882,714円
延床面積		1㎡あたりの維持管理費平均			
740.43㎡		9,296円			

※維持管理費については、対象施設全体の費用を面積で按分して算出。

## 5 対策の優先順位の考え方

市民の福祉の増進及び文化の向上を図るため、城山公園の一角に「文化コミュニティの丘」整備事業として平成4年に設置された施設であり、旭城一体で指定管理を行っている。

会議室等の貸し部屋の他、市が直接運営する天体観測室・歴史民俗フロア・古民具収集作業室などがある複合的な施設となっており、当該施設及びその周辺は、本市最大のイベントである市民祭や、さくらまつりなどの各イベントの会場として利用されている。

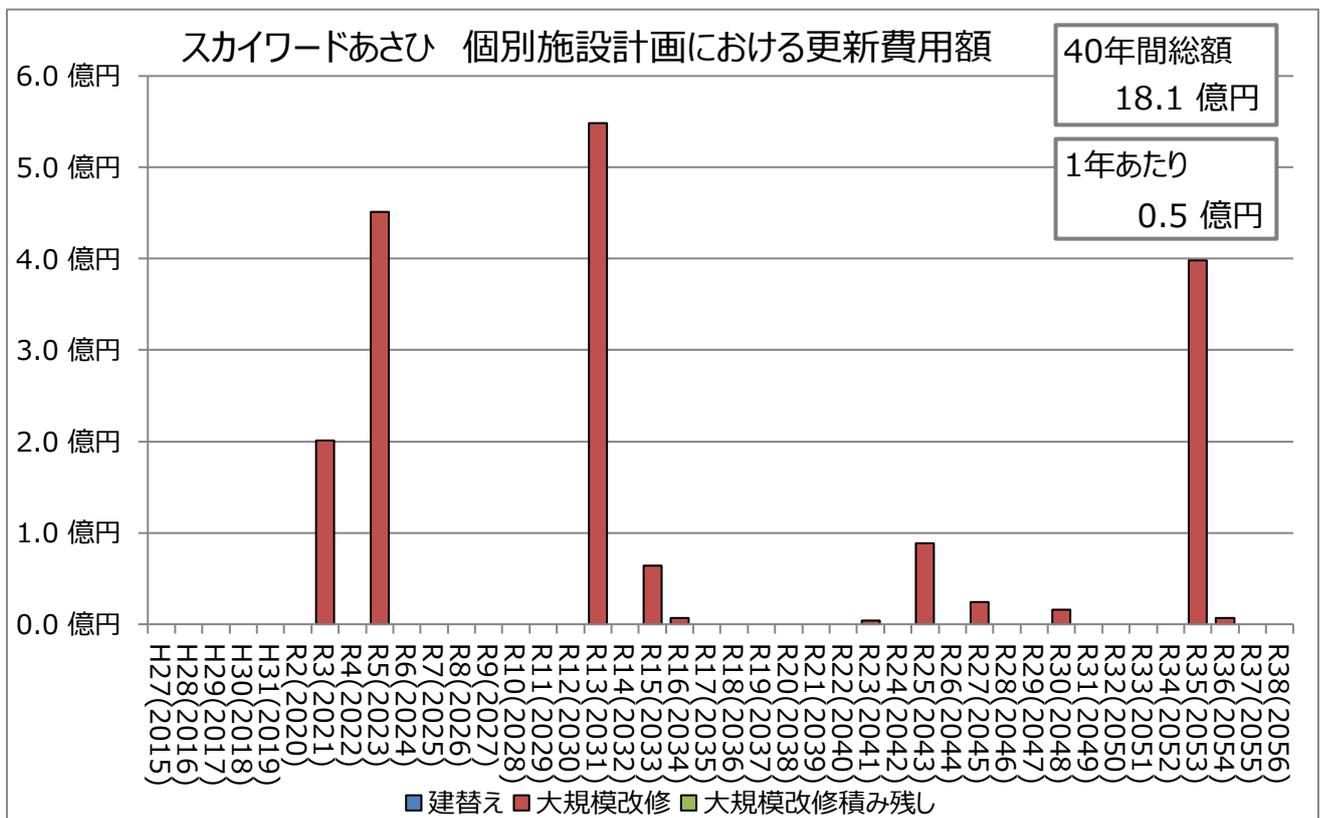
複合的な施設であるため、利用目的における対策の優先順位は決められないものの、建物評価にて示された、構造躯体の老朽化が進んでいる展望塔及びギャラリー棟を優先し長寿命化を図るものとする。

大規模な施設となるため、老朽化への対策費用は多額となることが想定されるが、コミュニティ拠点施設として果たす役割は大きく、市の主要施設の一つとして、計画的な保全を行っていくことで、経費を削減しつつ、施設の長寿命化を目指すものとする。

## 6 修繕計画

計画的に施設の大規模改修や長寿命化工事を実施するにあたり、「建築物の耐久計画に関する考え方」（日本建築学会）などを参考にし、本個別施設計画では目標耐用年数を80年と設定する。

目標耐用年数を目安として、計画的な大規模改修等の実施について、保全マネジメントシステム（BIMMS）を活用した修繕計画は別表のとおりとする。



## 7 対策費用

目標耐用年数を 80 年と設定した修繕計画によって得られた対策費用と、耐用年数を 60 年と仮定し試算した尾張旭市公共施設等総合管理計画における対策費用を比較し、効果額（尾張旭市公共施設等総合管理計画への影響額）を算出する。

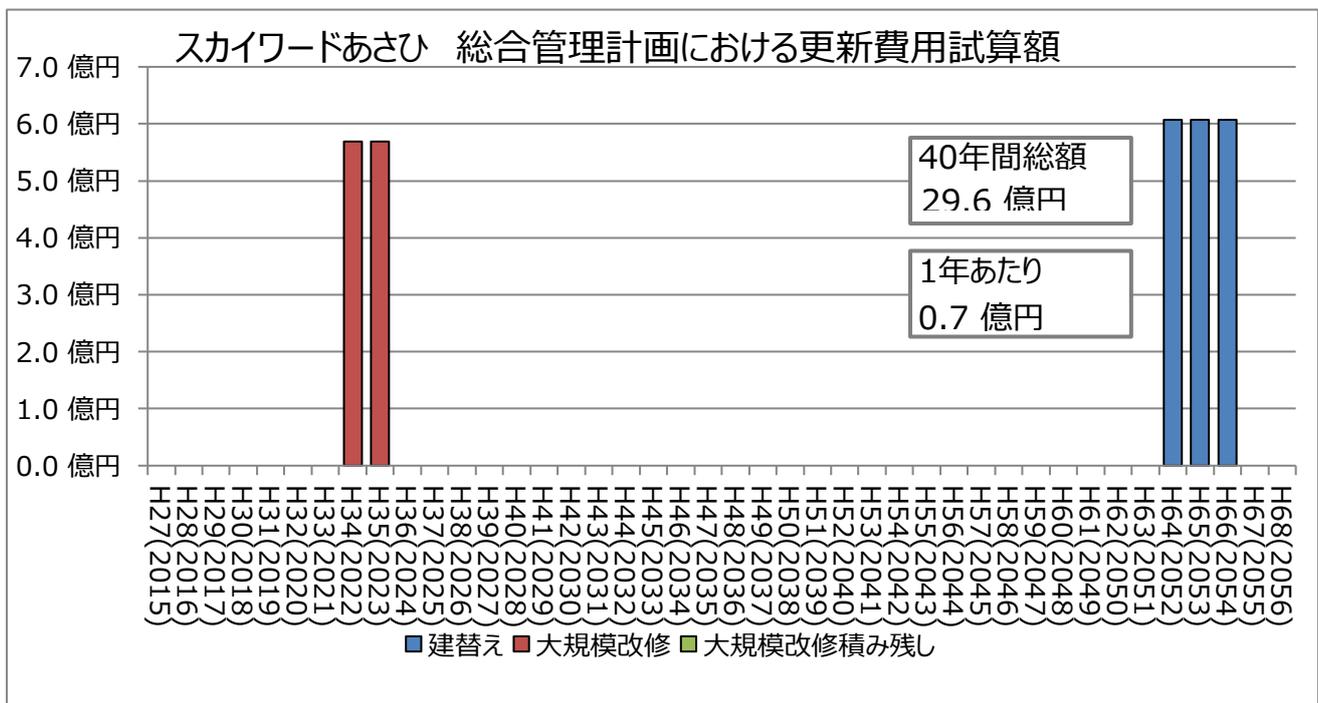
### (1) 修繕計画によって得られた計画期間の対策費用額

スカイワードあさひ 展望棟	571,410 千円
スカイワードあさひ ギャラリー棟	1,085,658 千円
イベントステージ・収蔵庫	153,333 千円
合計	1,810,401 千円

### (2) 尾張旭市公共施設総合管理計画における更新費用額（耐用年数 60 年） 集会施設の更新単価（大規模改修：25 万円/㎡、建替え：40 万円/㎡）

スカイワードあさひ 展望棟	
30 年経過時の大規模改修（2022 年）	25 万×692.3 ㎡=173,075 千円
60 年経過時の建替え（2052 年）	40 万×692.3 ㎡=276,920 千円
合計	449,995 千円
スカイワードあさひ ギャラリー棟	
30 年経過時の大規模改修（2022 年）	25 万×3117.9 ㎡=779,475 千円
60 年経過時の建替え（2052 年）	40 万×3117.9 ㎡=1,247,160 千円
合計	2,026,635 千円
イベントステージ・収蔵庫	
30 年経過時の大規模改修（2022 年）	25 万×740.43 ㎡=185,108 千円
60 年経過時の建替え（2052 年）	40 万×740.43 ㎡=296,172 千円
合計	481,280 千円

更新費用合計	2,957,910 千円
--------	--------------



(3) 長寿命化による効果額（尾張旭市公共施設等総合管理計画における対策費用との比較）

1,810,401 千円－2,957,910 千円＝ △1,147,509 千円

KEY	施設名称	建物名称	建築年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056					
H104-1	スカイワードあさひ	展望棟	1992	0	0	44781	0	136056.28	0	0	0	0	0	0	0	58040.84	0	1944.52	0	0	0	0	0	0	0	518.308	0	7279.84	0	9348.92	0	0	0	0	0	0	0	0	128776.44	0	0	0				
		経費 (40%)		0	0	-	0	54422.512	0	0	0	0	0	0	0	0	23216.336	0	777.808	0	0	0	0	0	0	0	207.3232	0	2911.936	0	3739.57	0	0	0	0	0	0	0	0	51510.576	0	0	0			
		消費税 (10%)		0	0	-	0	19047.8792	0	0	0	0	0	0	0	0	8125.7176	0	272.2328	0	0	0	0	0	0	0	72.56312	0	1019.178	0	1308.85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18028.702	0	0	0		
		合計	571,410	0	0	44,781	0	209,527	0	0	0	0	0	0	0	0	89,383	0	2,995	0	0	0	0	0	0	0	799	0	11,211	0	14,398	0	0	0	0	0	0	0	0	198,316	0	0	0			
H104-2	スカイワードあさひ	ギャラリー棟	1992	0	0	127757	0	152535.14	0	0	0	0	0	0	0	236070.328	0	39599.61	0	0	0	0	0	0	0	1671.019	0	45728.2	0	6269.11	0	0	10350	0	0	0	0	0	129787.44	0	0	0				
		経費 (40%)		0	0	-	0	61014.056	0	0	0	0	0	0	0	0	94428.13	0	15839.84	0	0	0	0	0	0	0	668.4076	0	18291.28	0	2507.64	0	0	4140	0	0	0	0	0	51914.976	0	0	0			
		消費税 (10%)		0	0	-	0	21354.9196	0	0	0	0	0	0	0	0	33049.846	0	5543.945	0	0	0	0	0	0	0	233.9427	0	6401.948	0	877.675	0	0	1449	0	0	0	0	0	18170.242	0	0	0			
		合計	1,085,658	0	0	127,757	0	234,905	0	0	0	0	0	0	0	0	363,549	0	60,984	0	0	0	0	0	0	0	2,574	0	70,422	0	9,655	0	0	15,939	0	0	0	0	0	199,873	0	0	0			
H104-3	スカイワードあさひ	イベントステージ収蔵庫	1992	0	0	28432	0	4676.8	0	0	0	0	0	0	0	61919.24	0	0	4610.2	0	0	0	0	0	0	611.184	0	4676.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4610.2	0	0	0			
		経費 (40%)		0	0	-	0	1870.72	0	0	0	0	0	0	0	0	24767.696	0	0	1844.1	0	0	0	0	0	0	244.4736	0	1870.72	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1844.1	0	0	0	
		消費税 (10%)		0	0	-	0	654.752	0	0	0	0	0	0	0	0	8668.6936	0	0	645.43	0	0	0	0	0	0	0	85.56576	0	654.752	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	645.43	0	0	0
		合計	153,333	0	0	28,432	0	7,202	0	0	0	0	0	0	0	0	95,356	0	0	7,100	0	0	0	0	0	0	0	941	0	7,202	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,100	0	0	0	
総合計		1,810,401	0	0	200,970	0	451,634	0	0	0	0	0	0	0	548,288	0	63,979	7,100	0	0	0	0	0	0	0	4,314	0	88,835	0	24,053	0	0	15,939	0	0	0	0	0	398,189	7,100	0	0				

澁川福祉センター  
個別施設計画

令和3年2月  
令和6年9月改訂

尾張旭市

## 1 渋川福祉センター個別施設計画策定の目的

本計画は、「尾張旭市公共施設等総合管理計画」に基づき、施設類型ごとの方向性を示すため、渋川福祉センターの状況やあり方、今後の修繕計画などを示すために策定する。

## 2 対象施設

本個別施設計画の対象施設は、以下の施設とする。

- 渋川福祉センター（駐輪場含む）

## 3 計画期間

令和2年度（2020年度）から令和38年度（2056年度）まで

## 4 施設の状態等

施設の現状を把握するため、劣化状況調査を実施し、施設の状態等を総合評価表、建物評価表、維持管理費一覧で示す。

### (1) 総合評価表

施設名	建物評価			維持管理費※ (1㎡あたりの維持管理費平均)
	試算上の区分	構造躯体 (資産老朽化比率)	構造躯体以外 (劣化状況調査結果による健全度)	
渋川福祉センター本館	長寿命化	44%	75	12,047円

※過去5年間の工事請負費を除く。対象施設全体の費用を面積で按分して算出。

### (2) 建物評価表及び維持管理費一覧

#### ア 渋川福祉センター（駐輪場含む）

##### <建物評価表>

建物基本情報					
施設番号	施設名	建築年度	構造種別	耐用年数	延床面積
H102	渋川福祉センター	平成8年	SRC造	47年	3378.52㎡
		(1996年)			
構造躯体の健全性					
耐震基準	耐震診断	耐震補強	著しい腐食や劣化	資産老朽化比率	
新耐震基準	-	-	なし	44%	

構造躯体以外の健全性					
屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

＜維持管理費一覧＞

H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	5年間の平均
41,685,519円	37,044,386円	39,829,827円	43,153,296円	41,804,979円	40,703,601円
延床面積		1㎡あたりの維持管理費平均			
3378.52㎡		12,047円			

※維持管理費については、対象施設全体の費用を面積で按分して算出。

## 5 対策の優先順位の考え方

市民の福祉の増進を図るため、印場特定土地区画整理事業期間中である平成9年9月に設置された施設であり、平成22年度から指定管理者制度を導入して施設の管理運営を行っている。

大規模な施設となるため、老朽化への対策費用は多額となることが想定されるが、コミュニティ拠点施設として果たす役割は大きく、市の主要施設の一つとして、計画的な保全を行っていくことで、経費を削減しつつ、施設の長寿命化を目指すものとする。

## 6 修繕計画

計画的に施設の大規模改修や長寿命化工事を実施するにあたり、「建築物の耐久計画に関する考え方」（日本建築学会）などを参考にし、本個別施設計画では目標耐用年数を80年と設定する。

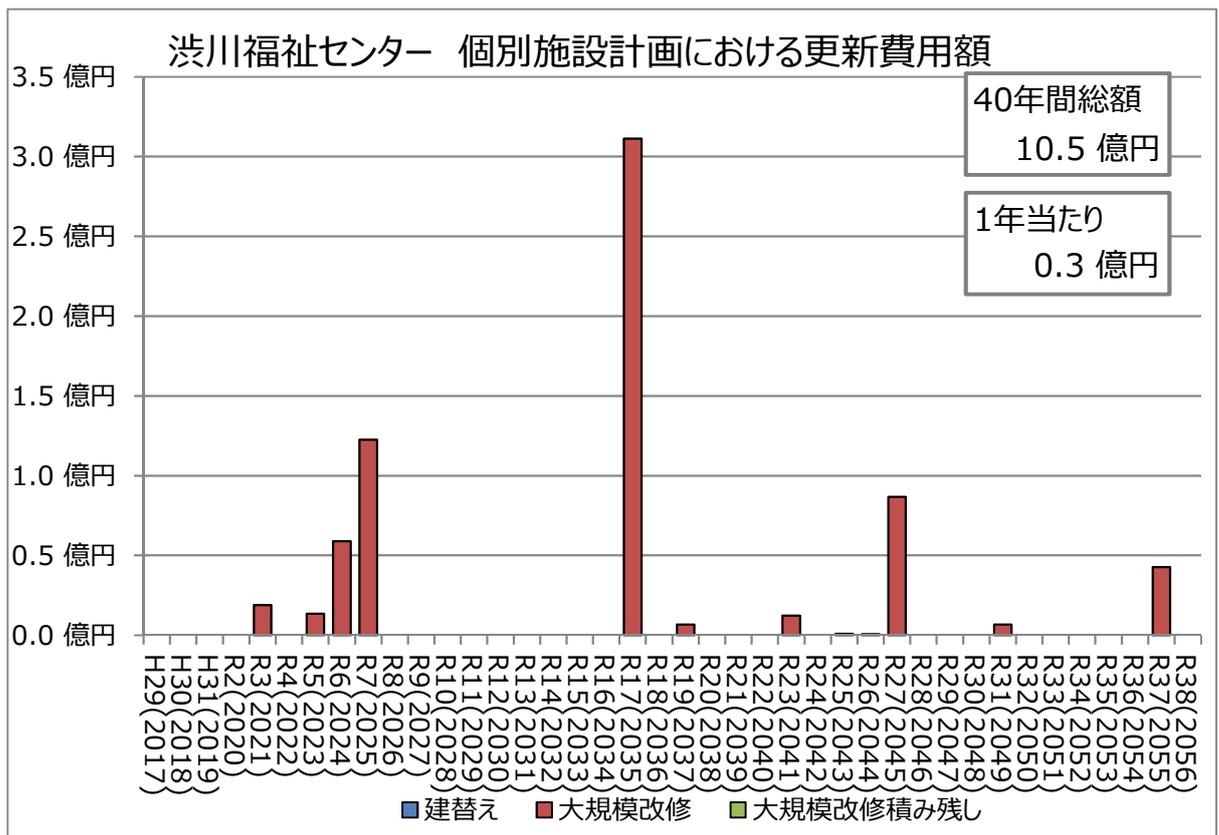
目標耐用年数を目安として、計画的な大規模改修等の実施について、保全マネジメントシステム（BIMMS）を活用した修繕計画は別表のとおりとする。

## 7 対策費用

目標耐用年数を 80 年と設定した修繕計画によって得られた対策費用と、耐用年数を 60 年と仮定し試算した尾張旭市公共施設等総合管理計画における「標準耐用年数で更新した場合」の費用を比較し、効果額を算出する。

- (1) 修繕計画によって得られた計画期間の対策費用額（経費相当分として 1.4、消費税相当分として 1.1 を乗じた額）

渋川福祉センター 本館	1,049,603 千円
-------------	--------------



(2) 尾張旭市公共施設等総合管理計画における「標準耐用年数で更新した場合」の費用額（耐用年数 60 年）

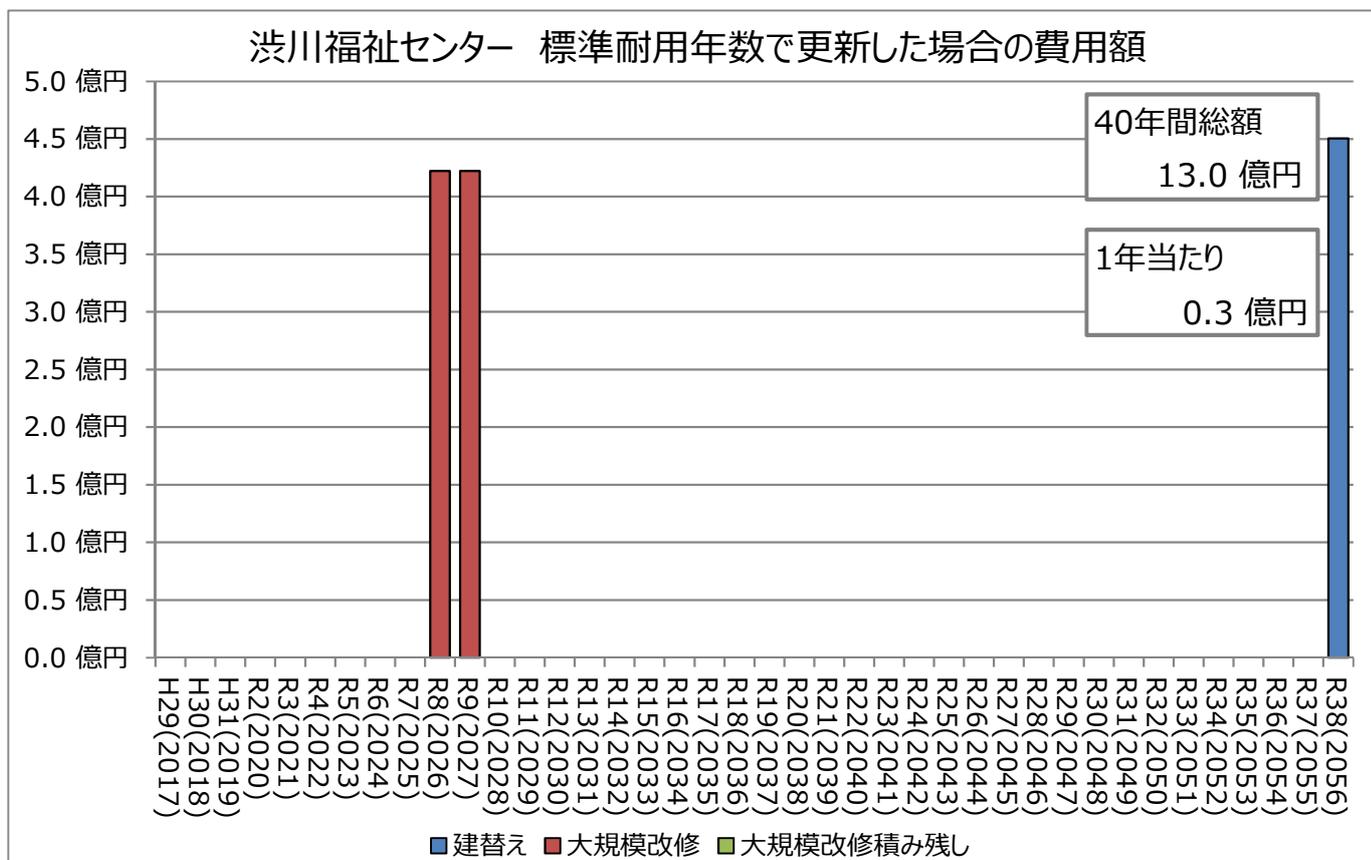
集会施設の更新単価（大規模改修：25 万円/㎡、建替え：40 万円/㎡）

渋川福祉センター 本館	
30 年経過時の大規模改修（2026 年）	25 万×3350.52 ㎡=837,630 千円
60 年経過時の建替え（2056 年）※	40 万×3350.52 ㎡=1,340,208 千円 1,340,208 千円÷3 年×1=446,736 千円
合計	1,284,366 千円

渋川福祉センター 駐輪場	
30 年経過時の大規模改修（2026 年）	25 万×28.0 ㎡=7,000 千円
60 年経過時の建替え（2056 年）※	40 万×28.0 ㎡=11,200 千円 11,200 千円÷3 年×1=3,734 千円
合計	10,734 千円

更新費用合計	1,295,100 千円
--------	--------------

※ 建替え期間は 2056 年～2058 年のため、計画期間内の 2056 年の 1 か年分を計上する。



(3) 長寿命化による効果額（尾張旭市公共施設等総合管理計画における「標準耐用年数で更新した場合」の費用との比較）

$$1,049,603 \text{ 千円} - 1,295,100 \text{ 千円} = \underline{-245,497 \text{ 千円}}$$



東部市民センター  
個別施設計画

令和3年3月

尾張旭市

## 1 東部市民センター個別施設計画策定の目的

本計画は、「尾張旭市公共施設等総合管理計画」に基づき、施設類型ごとの方向性を示すため、東部市民センターの状況やあり方、今後の修繕計画などを示すために策定する。

## 2 対象施設

本個別施設計画の対象施設は、以下の施設とする。

- 東部市民センター

## 3 計画期間

令和2年度（2020年度）から令和38年度（2056年度）まで

## 4 施設の状態等

施設の現状を把握するため、劣化状況調査を実施し、施設の状態等を総合評価表、建物評価表、維持管理費一覧で示す。

### (1) 総合評価表

施設名	建物評価			維持管理費※ （1㎡あたりの維持管理費平均）
	試算上の区分	構造躯体 （資産老朽化比率）	構造躯体以外 （劣化状況調査結果による健全度）	
東部市民センター	長寿命化	59%	75	12,262円

※過去5年間の工事請負費を除く。対象施設全体の費用を面積で按分して算出。

(2) 建物評価表及び維持管理費一覧

東部市民センター

<建物評価表>

建物基本情報					
施設番号	施設名	建築年度	構造種別	耐用年数	延床面積
H101	東部市民センター	平成2年	SRC造	47年	2456.65㎡
		(1990年)			
構造躯体の健全性					
耐震基準	耐震診断	耐震補強	著しい腐食や劣化	資産老朽化比率	
新耐震基準	-	-	なし	59.4%	
構造躯体以外の健全性					
屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
B	B	B	B	B	75

<維持管理費一覧>

H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	5年間の平均
28,556,375円	33,238,532円	30,155,888円	29,106,256円	29,564,205円	30,124,251円
延床面積		1㎡あたりの維持管理費平均			
2456.65㎡		12,262円			

※維持管理費については、対象施設全体の費用を面積で按分して算出。

## 5 対策の優先順位の考え方

女子労働者及び勤労者家庭の主婦等の教養の向上、職業生活と家庭生活の調和の促進及び福祉の増進を図ることを目的として、平成2年に「尾張旭市働く婦人の家」の名称で設置された施設で、平成22年4月には「尾張旭市東部市民センター」に名称を変更すると同時に指定管理者制度を導入して施設の管理運営を行っている。

大規模な施設となるため、老朽化への対策費用は多額となることが想定されるが、コミュニティ拠点施設として果たす役割は大きく、市の主要施設の一つとして、計画的な保全を行っていくことで、経費を削減しつつ、施設の長寿命化を目指すものとする。

## 6 修繕計画

計画的に施設の大規模改修や長寿命化工事を実施するにあたり、「建築物の耐久計画に関する考え方」（日本建築学会）などを参考にし、本個別施設計画では目標耐用年数を80年と設定する。

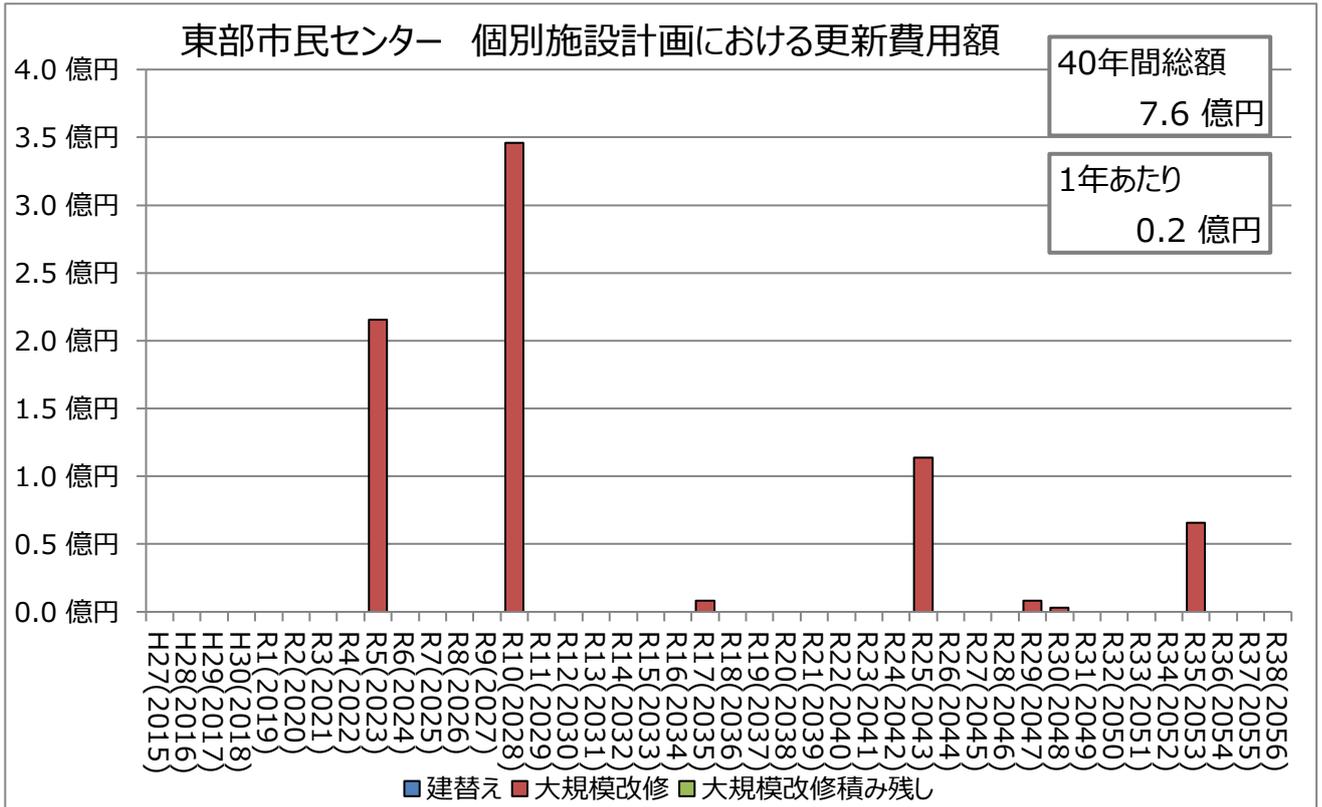
目標耐用年数を目安として、計画的な大規模改修等の実施について、保全マネジメントシステム（BIMMS）を活用した修繕計画は別表のとおりとする。

## 7 対策費用

目標耐用年数を 80 年と設定した修繕計画によって得られた対策費用と、耐用年数を 60 年と仮定し試算した尾張旭市公共施設等総合管理計画における対策費用を比較し、効果額（尾張旭市公共施設等総合管理計画への影響額）を算出する。

### (1) 修繕計画によって得られた計画期間の対策費用額

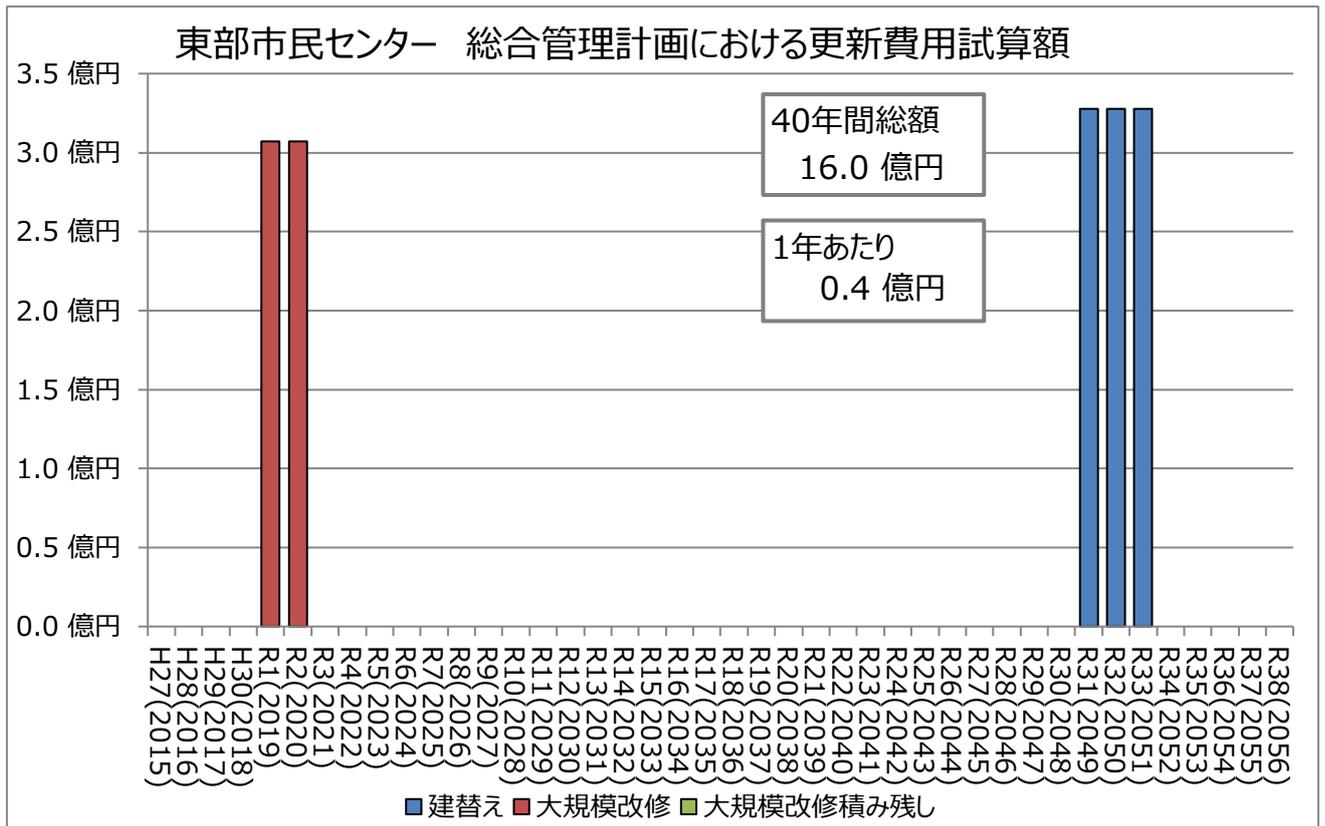
東部市民センター	760,109千円
----------	-----------



### (2) 尾張旭市公共施設総合管理計画における更新費用額（耐用年数 60 年）

集会施設の更新単価（大規模改修：25 万円/m<sup>2</sup>、建替え：40 万円/m<sup>2</sup>）

東部市民センター	
30 年経過時の大規模改修（2020 年）	25 万×2,456.7 m <sup>2</sup> =614,175 千円
60 年経過時の建替え（2050 年）	40 万×2,456.7 m <sup>2</sup> =982,680 千円
更新費用合計	1,596,855 千円



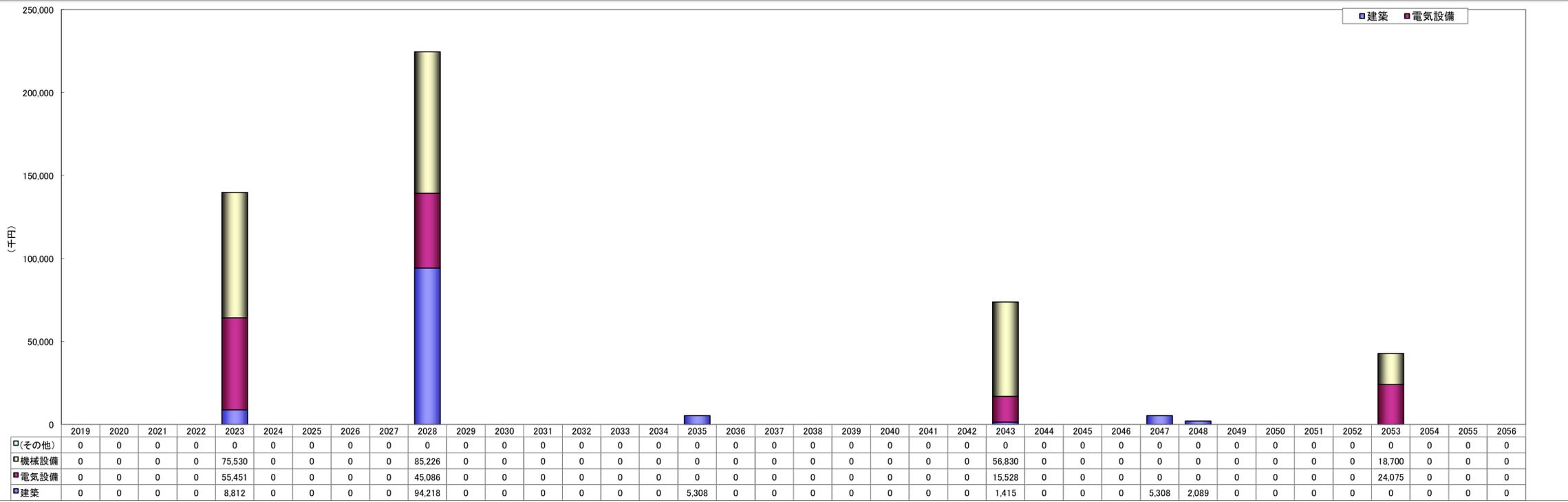
(3) 長寿命化による効果額（尾張旭市公共施設等総合管理計画における対策費用との比較）

$$760,105 \text{ 千円} - 1,596,855 \text{ 千円} = \underline{\underline{-836,750 \text{ 千円}}}$$

修繕計画

建物コード: H101-1  
 建物名称: 東部市民センター ③  
 主用途: 102 社会教育・研修施設  
 モデル: 3101 庁舎  
 延べ面積: 2456.65㎡  
 個別データ変更有無: 有

部位	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	計(千円)	
建築:構造																																								
建築:屋根																																								
建築:外部																																								
建築:建具																																								
建築:内部仕上																																								
建築:仮設																																								
建築																																								
電気:共通																																								
電気:電力																																								
電気:受変電																																								
電気:電力貯蔵・発電																																								
電気:通信・情報																																								
電気:通信・情報(防災)																																								
電気:中央監視																																								
電気設備																																								
機械:空調																																								
機械:換気																																								
機械:排煙																																								
機械:自動制御																																								
機械:給排水衛生																																								
機械:消火																																								
機械:昇降機その他																																								
その他																																								
機械設備																																								
(その他)																																								
全体																																								
経費(40%)																																								
消費税(10%)																																								
合計																																								



新池交流館・ふらっと  
個別施設計画

令和3年3月

令和6年9月改訂

尾張旭市

1 新池交流館・ふらっと個別施設計画策定の目的

「新池交流館・ふらっと個別施設計画」（以下、「本計画」という。）は、「尾張旭市公共施設等総合管理計画」に基づき、施設類型ごとの方向性を示すため、新池交流館・ふらっとの状況やあり方、今後の修繕計画などを具体的に示すために策定する。

2 対象施設

新池交流館・ふらっと

3 計画期間

令和2年度（2020年度）から令和38年度（2056年度）まで

4 施設の状態等

施設の現状を把握するため、劣化状況調査を実施し、施設の状態等を一覧で示す。

(1) 総合評価表

施設名	建物評価			維持管理費※ <sup>2</sup> (1㎡あたりの維持管理費平均)
	試算上の区分	構造躯体 (資産老朽化比率※ <sup>1</sup> )	構造躯体以外 (劣化状況調査結果による健全度)	
新池交流館・ふらっと	長寿命化	22%	83	3,888,701円 (1,557円)

※<sup>1</sup>資産老朽化比率(%) = (取得額一年度末時点の評価額) / 取得額 × 100

※<sup>2</sup>過去5年間の工事請負費を除く

(2) 建物評価表

<建物基本情報>

施設番号	施設名	建築年度	構造種別	耐用年数	延床面積
H103	新池交流館・ふらっと	平成20年	SRC造 (一部S造)	47年	2497.27㎡
		(2008年)			

<構造躯体の健全性>

施設名	耐震基準	耐震診断	耐震補強	著しい腐食や劣化	資産老朽化比率
新池交流館・ふらっと	新耐震基準	合格	-	-	22%

<構造躯体以外の健全性>

施設名	屋根 屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
新池交流館・ふらっと	A	C	A	A	A	83

(3) 維持管理一覧

施設名	年間維持管理費(円)					5年間の 平均(円)	延床面積 (㎡)	1㎡あたりの 維持管理費 平均※ <sup>3</sup> (円)
	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度			
新池交流館・ふらっと	2,131,730	42,529,465	2,110,719	6,333,699	6,337,890	3,888,701	2497.27	1,557

※<sup>3</sup> 過去5年間の工事請負費を除く。

5 対策の優先順位の考え方

新池交流館・ふらっとは、水と緑に恵まれた環境の中で、市民への自然体験学習の機会の提供並びに市民の積極的な健康増進及び多世代間の交流を促進することを目的に設置され、防音室や屋外バスケットコートなど、特徴ある設備を備えた施設である。

コミュニティ活動の拠点施設として、地域活動やサークル活動などを中心に、子どもから大人まで様々な目的で利用されており、市の主要施設の一つとして計画的な保全を行っていくことで、施設の長寿命化を目指すものとする。

6 対策内容と実施時期

長寿命化に向け、施設の計画的な更新を進めるにあたり、本計画では、「建築物の耐久計画に関する考え方」(日本建築学会)などを参考にし、目標耐用年数を80年と設定する。対策内容と実施時期は、別添修繕計画(保全マネジメントシステム(BIMMS))を活用して作成)とおりとする。

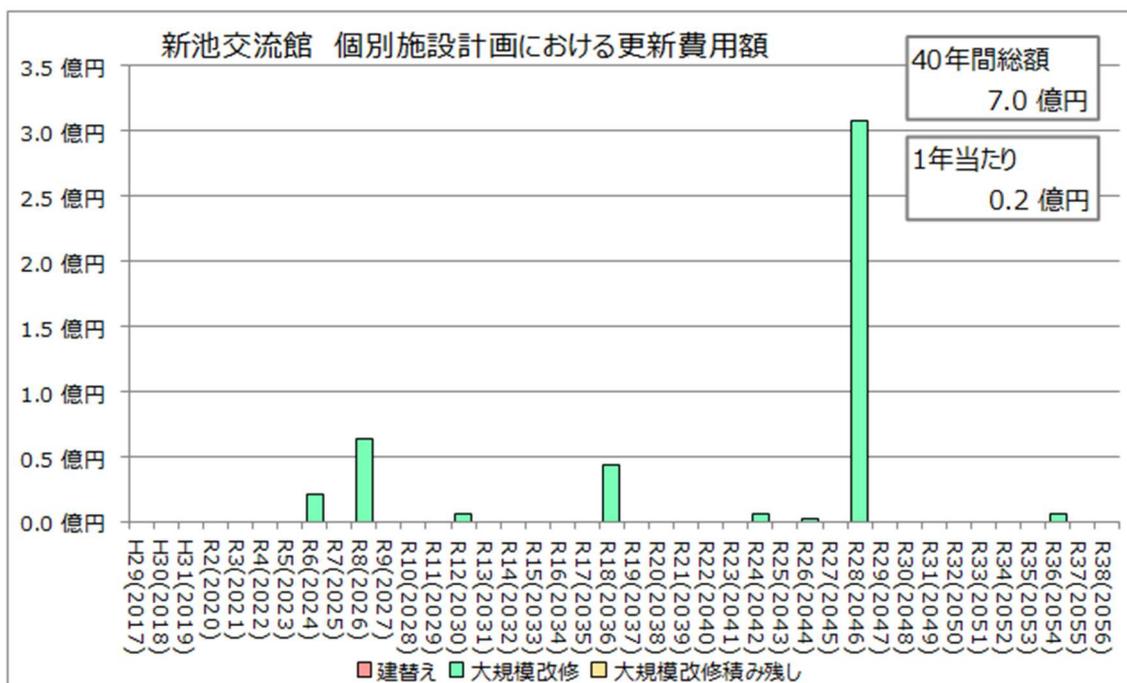
7 対策費用

7 対策費用

本市が設定する目標耐用年数(SRC造80年)での修繕計画における対策費用と、耐用年数を60年と仮定した尾張旭市公共施設等総合管理計画における「標準耐用年数で更新した場合」の費用を比較し、効果額を算出する。

(1) 修繕計画における対策費用（経費相当分として 1.4、消費税相当分として 1.1 を乗じた額）

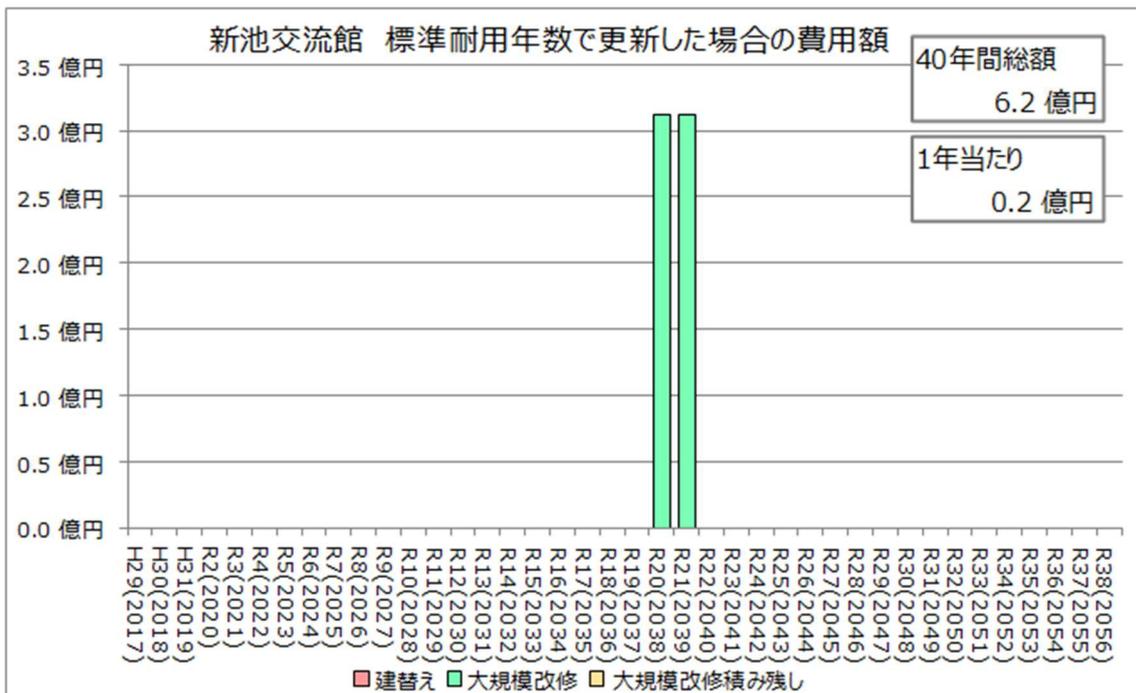
施設名	延床面積 (㎡)	直接工事費 (円)	経費・消費税	対策費用 (円)
新池交流館・ふらっと	2497.27	452,318,000	×1.4×1.1	696,569,720



(2) 尾張旭市公共施設等総合管理計画における「標準耐用年数で更新した場合」の費用額

施設名	延床面積 (㎡)	単価 (※・)	大規模改修費用 (円)	更新費用 (円)
			建替え費用 (円)	
新池交流館・ふらっと	2,497.27	25万円/㎡ 40万円/㎡	624,317,500	624,317,500
			-	
計	2,497.27	-	624,317,500	624,317,500

※<sup>4</sup> 尾張旭市公共施設等総合管理計画（表2-7公共建築物の更新単価）参照



(3) 効果額一覧

施設名	延床面積 (㎡)	更新費用 (円)		効果額 (円)
		個別施設計画 (※ <sup>5</sup> )	公共施設等総合 管理計画 (※ <sup>6</sup> )	
新池交流館・ふらっと	2497.27	696,569,720	624,317,500	72,252,220

※<sup>5</sup> 修繕計画によって得られた個別施設計画の対策費用額

※<sup>6</sup> 尾張旭市公共施設等総合管理計画における「標準耐用年数で更新した場合」の費用

(4) 長寿命化による効果額（尾張旭市公共施設等総合管理計画における「標準耐用年数で更新した場合」の費用との比較

$$696,569,720 \text{ 円} - 624,317,500 \text{ 円} = \underline{72,252,220 \text{ 円}}$$

修繕計画

建物コード: H103  
 建物名称: 新池交流館・ふらっと ③  
 主用途: 102 社会教育・研修施設  
 モデル: 3101 庁舎  
 延べ面積: 2497.27㎡  
 個別データ変更有無: 有

部位	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	計(千円)	
建築:構造																												13,300											13,300	
建築:屋根																																							22,431	
建築:外部						21,000																				1,431													9,640	
建築:建具																																							72,912	
建築:内部仕上																																							5,370	
建築:仮設												5,370												5,370															16,110	
建築						21,000						5,370												5,370		1,431		95,853									5,370			134,394
電気:共通																																							26,968	
電気:電力									15,781																														34,603	
電気:変電																			13,725																				13,725	
電気:電力貯蔵・発電																			10,350																				10,350	
電気:通信・情報																																							13,983	
電気:通信・情報(防災)																																							2,122	
電気:中央監視																																								
電気設備								15,781											24,075										77,677										117,533	
機械:空調								26,718																															62,675	
機械:換気																																							13,449	
機械:排煙																																								
機械:自動制御								20,875																															20,875	
機械:給排水衛生																																							34,803	
機械:消火																																							2,297	
機械:昇降機その他																			18,700																				18,700	
その他																																								
機械設備								47,593											18,700										134,099										200,392	
(その他)																																								
全体						21,000		63,374					5,370						42,775						5,370		1,431		307,628								5,370			452,318

